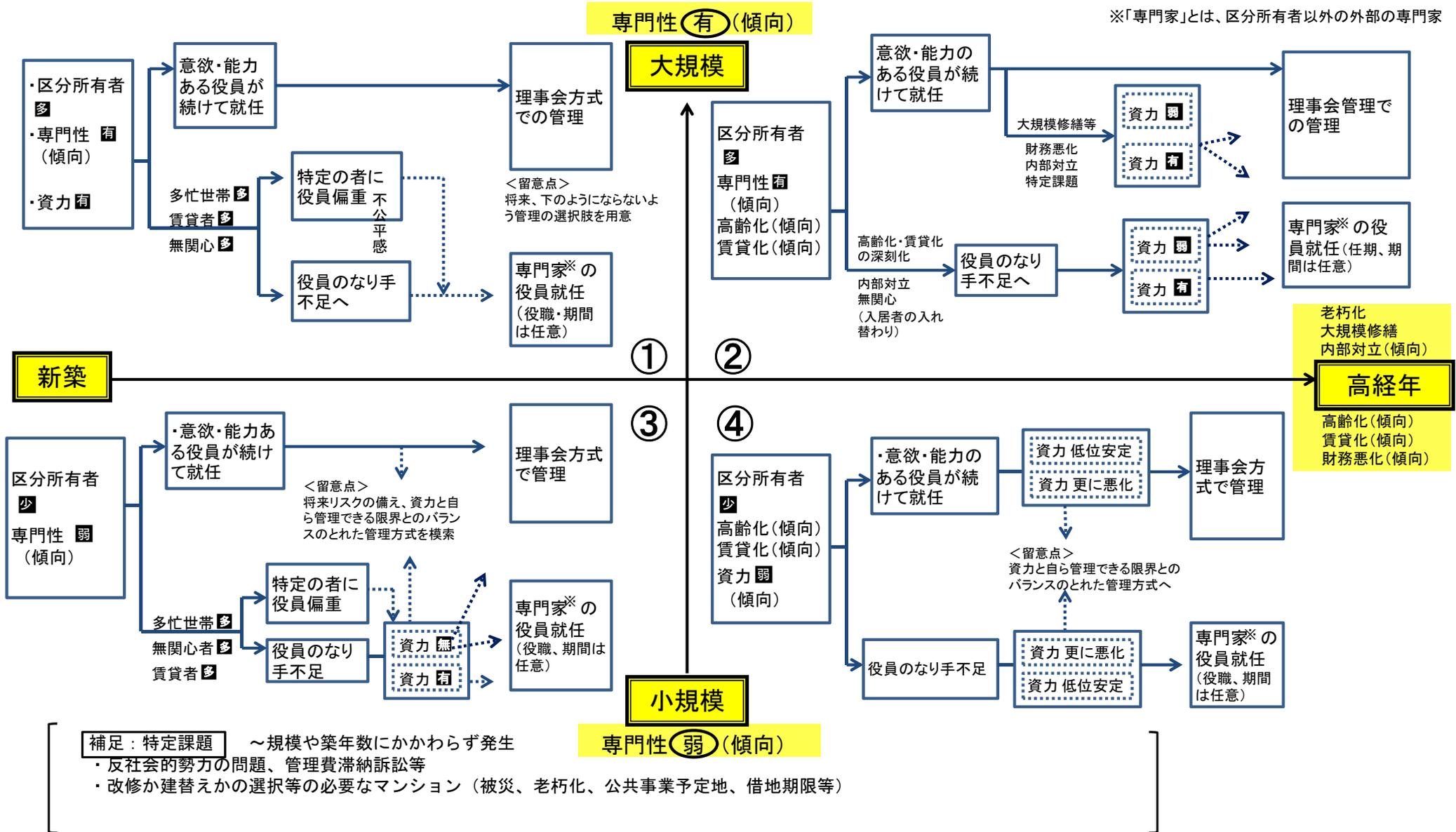


# マンションタイプ別の特性と管理方式

## 規模の大小、築年数によるタイプ別特性(傾向)

マンションを類型化するには、様々な特徴による分類が考えられるものの、以下のように類型化。

- (1) 規模が大きくなる程、意欲や能力(専門性)のある役員のなり手が多くいる可能性が高い
- (2) 築年数が長くなる程、高齢化や賃貸化、空室化、老朽化(大規模修繕、財務悪化(管理費・修繕積立金)や内部対立の蓋然性)



⑤ 特別類型 再開発、複合用途型マンション、投資用マンション、リゾートマンション → それぞれの判断で外部の専門家が役員に就任(役職・期間は任意)